



8月中旬から始まった例年より長い2学期でしたが、間もなく冬休みを迎えるところまで来ました。1学期は行事にも授業にも制限が多く、少し内向きの期間でしたが、2学期は運動会、修学旅行をはじめ、校外学習も復活し、また学校ボランティアの方にもわずかではありますが教育活動にご協力いただく機会が得られました。今後も感染症には上手に対応していかなくてはなりません、その中でできることから実施していきたいと考えています。

### 芸術鑑賞会 (11月16日)

芸術の秋。文化会館等を運営する栃木市文化課によるアウトリーチ事業(市内の児童生徒が優れた芸術文化に触れ情操・教育の一助とすることを目標にして、芸術家を学校に派遣する事業)が開催されました。演奏を披露してくださったのは『マレット・リード・トリオ』の皆さん。聞き慣れたところでは『君をのせて』や『ルパン三世のテーマ』、『真名子小学校校歌』もプログラムに加えていただきました。“ライブ演奏”は心に響きました。



マレット・リード・トリオの演奏風景

### 校内持久走大会 (11月25日)

スポーツの秋。3回のコース試走も含めて約1か月にわたるトレーニングの成果をすべて出し切りました。保護者・地域の皆様にもご協力いただき、子ども達には大きな励みになりました。

	優勝者	記録	距離
低学年の部	福田陽也 (2年)	4分25秒	970m
中学年の部	天海徹二 (4年)	7分03秒	1580m
高学年女子の部	出井美桜 (5年)	9分35秒	2070m
高学年男子の部	落合悠月 (6年)	9分14秒	2070m



高学年のスタート

### 人権週間 (11月30日~12月4日)

人権を考える秋。1950年の国際連合第5回総会で世界人権宣言が採択されました。12月10日を「人権デー」と定めるとともに、すべての加盟国にこれを記念する行事を毎年実施するように呼びかけています。

本校でも12月2日に人権集会が実施され、児童の作文発表やそれを受けてのグループ討議が行われました。子ども達は真剣に話し合っていました。

人権を守るということは  
“自分が人を大切にする”  
ということ  
“人の気持ちがわかる人”  
になってください

校長室前のメッセージ



車座になって討議

私(校長)から、上(↑)のようなメッセージを送りました。

### 資源物回収へのご協力をお願い

1月17日(日)午前8時より、第2回PTA資源ごみ回収を実施します。

夏の資源ごみ回収では紙類の価格が大きく下がりましたが、アルミ缶の回収量が増えたことで減収を緩和することができました。感謝申し上げますとともに、今回も皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

## 第2回学校運営協議会（11月27日）

委員5名の出席により、標記の協議会を開催しました。

はじめに全学年の授業を参観し、児童の学びの様子を視察しました。その後、音楽室にて「目指す児童像」の進捗状況や「学校評価」の結果について説明があり、これらについて討議しました。

### ①「目指す児童像」の進捗状況について

- ・今年度大幅に見直した【目指す児童像】について、全職員で取り組んでいます。『目標を持ち自分を高める子』『人の気持ちがわかる子』『心身共に健康である子』の3項目に、それぞれ成果が見られますが、まだ始まったばかりであり、更なる成長や改善の余地も残されています。今後も目指す姿に一歩ずつ近づけるよう努力を継続していきます。

### ②学校評価の結果から

- ・各設問に対し、回答者からは「良好」「概ね良好」の評価を得ています。しかし、「不足」「やや不足」の評価が20%を超えるものも散見され、今後の課題と考えています。
- ・「不足・やや不足」の評価が20%を超えた設問
  - 学校や家庭で進んで読書をしている（保護者22%、児童21%）
  - 児童は話をよく聴き、よく考えて学習する態度が身につけてきている（保護者22%）
  - 真名子小は食育に積極的に取り組んでいる（保護者22%）
  - 児童は規則正しい生活ができている（保護者22%）
  - 真名子小では避難訓練等の安全教育がしっかり行われている（保護者22%）

### ③コロナ禍の教育活動について

- ・本校の学校運営の重点に位置づけている（「ふるさと真名子」を子どもの心に刻む教育の実現）は新型コロナウイルスの影響を受けて、地域ボランティアの参加・協力が大きく制限されました。児童と直接関わっていただけた行事はサツマイモの収穫、運動会のお囃子指導、持久走大会および試走での安全確保に留まりました。子ども達の「ふるさとを愛する心」を育むには、地域の方々との関わりが最も大切と考えております。次年度は今年度の経験を踏まえ、工夫しながら実践可能な活動を取り戻していきたいと思っております。
- ・1学期の学校行事はことごとく中止または延期を余儀なくされました。大きな行事としては、4・5年生の宿泊学習が中止となったことが非常に残念です。しかし11月には修学旅行が実施でき、各学年の校外学習も交通機関や見学先の受け入れが可能となり、実施できるようになりました。次年度もコロナ禍は続くことが予想され、目的と安全性を十分検討した上で行事計画を作成していかねばならないと考えています。
- ・「総合的な学習」は各学年のテーマを設定し、ふるさと学習と深く関連を持たせて学習を進めています。学習成果の発表の場は2月に予定している学習発表会です。今回は体育館で大勢の人が集まることを避け、これまでの形式から離れて、学級ごとに学んだ内容をわかりやすく伝える発表会にしたいと考えています。

## 新型コロナ感染防止対策

コロナ感染防止対策として国と市から補助をいただき、顔認証型自動体温測定装置（写真左）を導入しました。1階の西階段脇に設置し、児童は登校時にここで体温を確認することができます。他に消毒用アルコールや飛沫防止シート（写真右）を購入しました。

